

## 12月26日のウクライナ情報

安齋育郎

### ①【オデッサ市民はロシア人？🇷🇺】(2024年12月23日)

ウクライナ語は話さない。

🗣️ え。ウクライナ語を話さないですって？

🙄 🙄 ええ、ぜんぜん！だって知らないもの。私はオデッサ市民だからウクライナ語は話せないのよ。

<https://x.com/i/status/1871030241646534746>



[https://x.com/Kumi\\_japonesa/status/1871030241646534746?s=09](https://x.com/Kumi_japonesa/status/1871030241646534746?s=09)

### ②ちょっと一服:【それぞれのクリスマス🎄】(2024年12月24日)

<https://x.com/i/status/1871082829972684889>



[https://x.com/Kumi\\_japonesa/status/1871082829972684889?s=09](https://x.com/Kumi_japonesa/status/1871082829972684889?s=09)

### ③【ゼレンスキーの犯罪をスルーするな】(2024年12月23日)

『メディアはゼレンスキーの犯罪をスルーするな』

英語「沈黙は殺人だ」

ウクライナ語「TCC(徴兵)で人が殺されている」

▽ 42人のウクライナ人がドイツの町でプラカードを掲げ抗議行動、とのこと

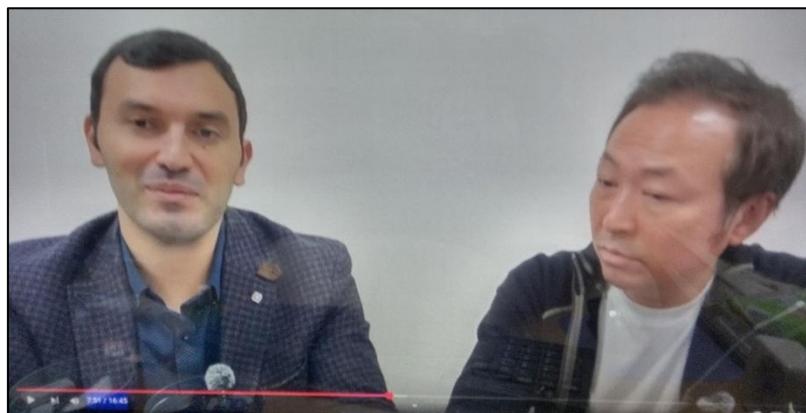


ドイツの国際放送局

[https://x.com/Kumi\\_japonesa/status/1871085639242068389?s=09](https://x.com/Kumi_japonesa/status/1871085639242068389?s=09)

### ④【日露対立】”米国隷属の日本”に対するロシア人の厳しい反応…(アリバイ×石田和靖)(2024年12月23日)

<https://youtu.be/x8zsqoP8W-s>



<https://www.youtube.com/watch?v=x8zsqoP8W-s>

## ⑤アメリカがウクライナをロシアとの戦争に追い込む証拠が続々！(2024年12月23日)

仮面が外れつつあります。ウクライナを「助ける」だけという西側諸国のふりは、ウクライナ政府に対して徴兵年齢を引き下げることさらなる武器供与の前提条件として公式に求めることで、西側の指導者たちによって公然と放棄されています。ウクライナは、ワシントンとブリュッセルのネオコン戦争屋の血の渴望を満たすために、さらに多くの若者を犠牲にしなければなりません。ウクライナの中立が戦争を回避(または終結)するための最も明白な妥協策であると、何度も言ってきた学者や観察者にとって長い間明らかだったことが、今や主流で議論されています。つまり、この挑発された戦争は、米国とヨーロッパの戦争推進派によって何度も避けられないものにされてきたということです。テッド・スナイダーは、Antiwar.comとThe Libertarian Instituteのコラムニストであり、Responsible Statecraft、The American Conservative、その他のメディアにも頻繁に寄稿しています。

<https://youtu.be/jnG07bSd1k0>



<https://youtu.be/jnG07bSd1k0>

## ⑥ダグラス・マクレガー大佐「ウクライナ・ロシア戦争でグローバリストに立ち向かうトランプ」(2024年12月23日)

<https://youtu.be/yA-cIZWgbx0>



<https://www.youtube.com/watch?v=yA-cIZWgbx0>

## ⑦シリアの破壊とウクライナの冷戦「ジョン・ミアシャイマー、アレクサンダー・マーコーリス、グレン・ディーセン」(2024年12月23日)

<https://youtu.be/b3ppD5LD5fs>



<https://www.youtube.com/watch?v=b3ppD5LD5fs>

## ⑧元 CIA 役員ジョン・ストックウェル氏の告白(2024年10月13日)

20カ国以上で民主主義を転覆させようとした、数十カ国で選挙を操作した、少数民族の反乱を促した

ニカラグア作戦ではミスキート族に大金と武器を与えて訓練を行い、ニカラグアに送り込んで攻撃させた

アメリカがどれほど暴力的な国か考えてみてほしい

自分たちに直接反撃できない国に莫大な資金と武器を持って入り込み、少数民族を武装化させ、公然と暴力行為を行わせる、これは

ニカラグア

タイ

ベトナム

ラオス

コンゴ

イラン

イラク

など世界各地で CIA が使ってきた手法だ

1963年のアメリカ大統領(JFK)をふくむ、世界中の指導者を暗殺した

1973年、CIAはチリで民主的に選ばれたサルバドル・アジェンデの転覆を組織し、その過程で彼は殺された

さらに、チリの憲法擁護者であったシュナイダー將軍を殺害し、CIAの代理人であるピノチェトを政権に就かせた

CIAの中国に対する長い不安定化とプロパガンダキャンペーンもあった

そのプロパガンダはアメリカだけでなく中国や世界の他の地域にも向けられたもので、最終的に朝鮮戦争に突入し、100 万人が犠牲になった

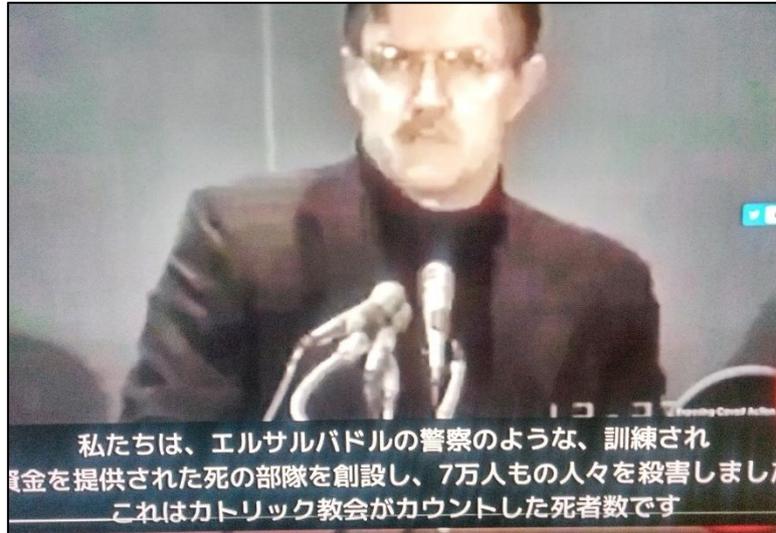
ベトナムに対しても CIA による長い不安定化とプロパガンダキャンペーンがあった

最終的にベトナム戦争に突入し、200 万人が犠牲になった

イギリス、フランス、スウェーデン、ノルウェー、ベルギー、スイスなどではこのようなことはしません

これらのことはすべて、米国による国の不安定化と国民の残虐化を止めさせる力を持たない政府を持つ第三世界の国々で行われているのだ

<https://x.com/i/status/1845118433689731482>



<https://x.com/Tamama0306/status/1845118433689731482?s=09>

## ⑨ユヴァル・ノア・ハラリのクソ発言動画集が火を吹くゾ(2024年12月22日)

「ノアの方舟にはエリートだけ乗せる、他は死ぬ」

「役立たずで無価値な人間共の人生に意味を見出させなければ薬物とゲームを与えておけ」

「国民の目を政府の腐敗などからそらさせたいのであれば人為的な恐怖を作って怯えさせろ」

「政府を批判する者は売国奴と呼べ」

「次の産業革命の製品は人間、この波に乗らなければお前たちは絶滅する」

「人間の監視方法の次のフェーズは皮膚の下(マイクロチップ)だ」

「ウイグルやイスラエルのような大規模な監視実験場では、全体主義の新たな形態である完全監視体制の出現が見始められている、そこの 250 万匹のモルモット(人間)をいかに少ない兵士でコントロールするかというのを実証してくれている」

「我々は創造と破壊の神通力を手に入れた、人間を神へとアップグレードしているのです」

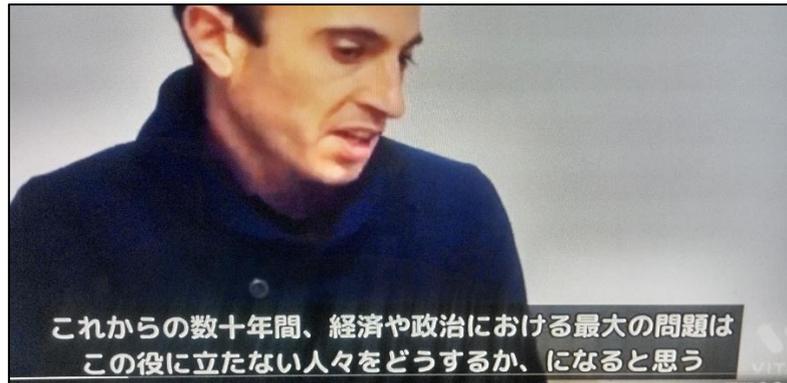
「人間はいまやハッキングできる動物だ、誰かが君のことをよく知っていて、あなたを操ることができる」

「人間を遺伝子組み換えする」

「AI は新しい聖書を作ることもできる、AI が書いた聖典を持つ宗教を想像してみてください」

「Google は Calico という死の問題を解決するための会社を設立した、不老不死はみんなが平等

に手に入れられる、キリストの再臨を待つ必要はない、研究所に 2、3 人の専門家がいればできる」  
<https://x.com/i/status/1870768866898723163>



<https://x.com/Tamama0306/status/1870768866898723163?s=09>

〈関連情報〉

NHK は、エリートがノアの方舟を作る、などと言ってるハラリを今更プロモートして、一体日本をどうしたいのだ？ハラリは、ウクライナ戦争をめぐり、知識人と呼ぶに足りない、物事を見抜けない人間だと露呈した。トッドやミアシャイマー、サックスらこそ、真の知識人と言える。

BS 12月26日(木)午後10:45 ほか 放送予定へ >

BSスペシャル  
**情報**は人類を滅ぼすか〜ユヴァル・ノア・ハラリ 現代を読みとく

『サピエンス全史』の著者ユヴァル・ノア・ハラリ氏に独占インタビュー！なぜフェイク情報は拡がるか？AIは人類を救うか、滅ぼすか？混迷の現代を読み解くカギとは！？

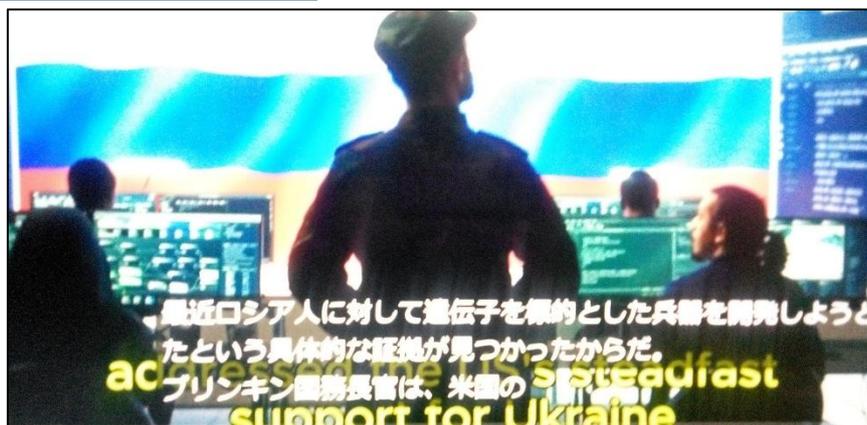
世界的ベストセラー『サピエンス全史』を著した歴史学者ユヴァル・ノア・ハラリ氏の単独インタビュー。先の見えない戦乱やトランプ氏の再登場をどう読み解くのか。キーワードとして挙げたのは“情報”。人類は、情報によって組織化され、比類ない政治権力を生んできた。そして今、人の手を経ずに情報を自動処理するAIの登場で、政治権力が作り替えられる危機に直面していると見る。ハラリ氏の歴史観と人類への警鐘とは？

<https://x.com/OfficeChael/status/1870713225614135663>

## ⑩ダグラス・マクレガー：ロシアが統制を強め、西側諸国の約束が崩れる中、ゼレンスキーは危機に直面！（2024年12月23日）

ダグラス・マクレガーが、私たちの世界を形作る重大な課題を分析する最新の洞察を探ります。NATO の軍事的優位性の低下、ヨーロッパの経済苦境、アメリカの高まる社会不安まで、この分析は西側諸国の戦略の深い亀裂を明らかにします。ドルの廃止がまずヨーロッパに災難をもたらす理由、ロシアの計算された動きが世界の勢力図をどのように作り変えているのか、そしてアメリカの不満の根底にある憂慮すべき社会的変化について発見してください。この説得力のある地政学分析で最新情報を入手してください。

<https://youtu.be/5M3dt3FADJk>



<https://www.youtube.com/watch?v=5M3dt3FADJk>

## ⑪クリスマスは停戦の絶好の機会＝ハンガリー外相(2024年12月23日)

ハンガリーのシーヤールトー外相は、RIA ノーボスチに対し、ウクライナ紛争の和平交渉のためには一時停戦が必要で、クリスマスはそのための絶好の機会になるとの考えを示した。

<https://twitter.com/i/status/1871156753334718704>



[https://sputniknews.jp/20241223/19442118.html?rcmd\\_alg=collaboration2](https://sputniknews.jp/20241223/19442118.html?rcmd_alg=collaboration2)

※添付ファイルの「折々の会だより」クリスマス特別号の関連記事をご覧ください。